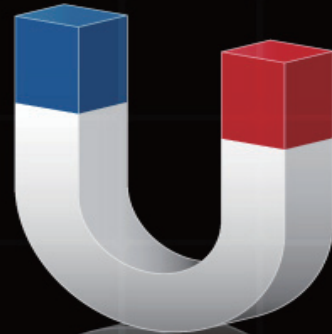


Composite Material,
In the World

ONLY

1



We are aiming at evolution from Only One manufacturer of bonded magnets to the world Only One of composite materials.

【射出・押出し成型用プラスチックマグネット材料】

- ・フェライト系コンパウンド
- ・ネオジム系等方性コンパウンド
- ・ネオジム系異方性コンパウンド
- ・サマコバ系異方性コンパウンド
- ・希土類+フェライト系コンパウンド



【射出成型用軟磁性プラスチック材料】

- ・ソフトフェライト系コンパウンド
- ・金属扁平粉及び金属系コンパウンド

株式会社 メイト

《営業部》

〒709-0514

岡山県和気郡和気町佐伯526-3

TEL : 0869-88-1888 / FAX : 0869-88-0204

《東京営業所》

〒116-0014

東京都荒川区東日暮里5-52-2神谷ビル301

TEL : 03-5810-6825 / FAX : 03-5810-6826

URL : <http://www.mate.co.jp/>

Copyright (c) 2009 MATE CO., LTD All right reserved.

編集後記

早いもので、東日本大震災発生から1年が経過した。瓦礫処理が思うように進んでおらず復興の妨げになっていると聞く。原発による放射能汚染への疑心暗鬼が、瓦礫受け入れ先となる自治体の足枷になっている。正しい情報と理解力が不可欠である。放射能汚染が少ない地域にしてみればわざわざ放射能によるリスクを抱えたくはないだろうが、日本全体の問題として捉え、前向きに協力する気持ちが重要である。“相身互い”と“明日は我が身と心得る”の精神は日本人の原点であろう。

協会は、昨年に創立30周年を迎えた。12月には、30周年記念行事として「ボンド磁性材料30年の発展を支えた新旧技術」と題するシンポジウムを開催し、また、「日本の磁性産業を支える会社紹介」と題する冊子の刊行を行った。沢山の皆さんにご参加頂き感謝申し上げます。シンポジウムの講演内容はBMレポート2として本誌に再掲載したので参考にして頂きたい。冊子に掲載する資料を投稿して頂いた企業は27社に留まりやや残念な結果ではあったが、協会に相談に来られる方々に参考資料としてご紹介しており、皆さんからこのような情報が欲しかったと喜ばれている。

9月にも、「最先端技術を支えるボンド磁性材料の開発動向」と題して第80回の技術例会を開催した。主に軟磁性材料に関するテーマを話題にした。講演内容をBMレポート1として本誌に再掲載したので参考にして頂きたい。協会としては、軟磁性材料を業務とする企業の入会を望んでいるが、個人会員としての入会希望は多いものの法人としての入会がないのが問題である。

1月には、賀詞交歓会に先だって恒例の新春公開セミナーを開催した。信越化学工業(株)磁性材料研究所所長の美濃輪武久氏に「日本の成長戦略としての洋上風力発電とNd磁石」および創業支援推進機構の理事長であり且つ清華大学招聘教授、北京大学客座教授である紺野大介氏に「中国の先進性と日本の民度革命」と題してご講演頂いた。本誌に芳賀会長による記事を掲載したので参考にして頂きたい。日本人の生き方考え方への警鐘である。どのような考え方をして生きていくべきか考えさせられるご講演であった。

寺子屋BM塾も昨年は9、10講座を実施した。延べ受講生は228名であり盛況であった。来年度も沢山の参加を期待したい。

No.47号は、各種事情があり構成・編集・校正を外部委託せずに行った。AdobeのIn DesignとIllustratorを用意し見よう見まねで何とか形だけは作成した。見苦しい所があるかとは思われるがご了承頂きたい。

機関紙編集委員長

大森 賢次